

各位

2021年5月31日

サイバネットMBSE株式会社

ダッソー・システムズ株式会社と 日本における販売代理店契約締結のお知らせ

サイバネットMBSE株式会社（本社：東京都墨田区、代表取締役社長：荒木 克文、以下「サイバネットMBSE」）は、ダッソー・システムズ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：フィリップ・ゴドブ、以下「ダッソー・システムズ」）は日本における販売代理店契約を締結し、ダッソー・システムズが開発・販売するグローバル MBSE ソリューション [CATIA Magic](#) およびエンドツーエンドの要件に基づいた検証ソリューション STIMULUS の販売および技術サポートを開始したことをお知らせします。

◆ ものづくりにMBSEソリューションのニーズが高まってきている背景

昨今のものでづくり現場では、多方面から仕様要求が集まり、それらの整合性をとりながら、高い品質を保ち短期間でかつコストを抑えた設計が求められてきています。また次々と新しい技術が生まれ、従来技術の置き換えや、キャッチアップも必要です。このような設計パラメータの増大する状況下で、検討の抜け漏れや部門間での意思疎通に齟齬が生じるなどの問題が発生しており、設計・製造プロセス全体にわたって整合性のとれた開発手法が求められてきています。

そこで注目を集めてきているのが、大規模で、複雑なシステム開発で先行してきた米国の航空宇宙および国防分野で採用されている Model Based Systems Engineering (MBSE ※1) と呼ばれる開発手法です。

MBSEによる開発において使用される記述言語モデルが SysML ※2 で、これを使ってシステムの「要求」、「ふるまい」、「構造」などを決められたダイアグラムを使って記述することにより、システムの仕様が明確になります。プロセス全体を見ても、システムの要求分析から始まり、性能や機能設計、詳細設計などを関連づけて行えるだけでなく、設計した仕様に対する検証から製品化の後工程となる保守・運用に至るまでを、統一的に管理することが可能となります。

◆ ダッソー・システムズ製品の主な特長

■ SysMLモデリングツールのデファクトスタンダード「[CATIA Magic](#)」「NO MAGIC」

MBSEソリューションの中核要素となるのがシステムの「要求」「ふるまい」「構造」などを記述する SysML モデルです。そのモデル作成にどのモデリングツールを選択するかは、プロジェクトを効率よく推進できるか否かを左右する重要なカギとなります。ダッソー・システムズが提供する「[CATIA Magic](#)」「NO MAGIC」は、SysML等の規格検討を行っている団体OMG(Object Management Group)が定めるモデル記述言語仕様に対して

高い水準で準拠しているだけでなく、各種標準規格や他のツールとのデータ連携機能も充実しています。その結果、NASAをはじめ国内外において多くのユーザに支持され利用されています。「[CATIA Magic](#)」「NO MAGIC」はSysMLモデル構築を効率的に行うことを可能とするツールとして業界標準的な地位を確立しています。

■ 仕様検討フェーズで要求仕様を検証するツール「STIMULUS」

システム構築において、部品設計のパラメータまで決まった後に、おもとの要求仕様の不具合が見つかり、設計を一からやり直すといったことが発生することが少なくありません。このような作業の手戻りを防ぐには、上流工程である仕様検討の段階で要求仕様に抜け漏れが無い、仕様に矛盾が無いかチェックすることが重要です。ダッソー・システムズが提供する「STIMULUS」は要件シミュレーションを行う機能により、「定められた要件が矛盾なく成立するか?」「不正等が存在しないか?」を確認することができます。また、テストケースを系統だて作成することができるので、これまでテストに費やしてきた工数を大幅に削減することができます。

サイバネットMBSEが販売する「[CATIA Magic](#)」・「NO MAGIC」、「STIMULUS」の詳細については、下記Webサイトをご覧ください。

<https://www.cybernetmbse.co.jp/product/#catia>

<https://www.cybernetmbse.co.jp/product/#stimulus>

◆ サイバネットMBSEが提供するMBSEソリューションの特長

サイバネットMBSEでは、「[CATIA Magic](#)」「NO MAGIC」の販売だけでなく、初級および中級の教育・トレーニングも用意しております。また、お客様のSysMLツールの活用を手助けするだけでなく、モデリング構築のエンジニアリングサービスや、「サイバネットメソッド」と呼ばれる独自のメソッドロジーを使って、実際の課題を、SysMLモデルを使って解決していくためのコンサルティングサービスも提供しています。

◆ ダッソー・システムズ株式会社 CATIA JAPANセールス・ディレクター アントワン・ゴンス氏のコメント

この度、サイバネットMBSEと販売代理店契約を締結できたことを非常にうれしく思います。この領域において優れた専門知識を備えることで知られたサイバネットMBSEとのパートナーシップを通じ、スマートな製品とシステムの開発に貢献するより高度なCATIA SystemsのMBSEソリューションを日本のお客様にご提供していきたいと思っております。

【注釈】

※1：要求、ふるまい、構造等を記述したモデルデータを使って、複雑なシステムをライフサイクルにわたって設計、統合、管理するシステムエンジニアリング手法

※2：システムエンジニアリングでシステムの設計、分析、検証等でもちいられるモデリング言語のひとつ。統一的なモデリング言語といわれているUMLのサブセットを拡張している。

ダッソー・システムズについて

ダッソー・システムズは3DEXPERIENCEカンパニーとして、人々の進歩を促す役割を担います。当社は持続可能なイノベーションの実現に向けて、企業や人々が利用する3Dのバーチャル コラボレーション環境を提供しています。当社のお客様は、3DEXPERIENCEプラットフォームとアプリケーションを使って現実世界のバーチャル ツイン エクスペリエンスを生み出し、さらなるイノベーション、学び、生産活動を追求しています。ダッソー・システムズ・グループは140カ国以上、あらゆる規模、業種の29万社以上のお客様に価値を提供します。より詳細な情報は、<http://www.3ds.com>（英語）、<http://www.3ds.com/ja>（日本語）をご参照ください。

3DEXPERIENCE、Compass アイコン、3DS ロゴ、CATIA、BIOVIA、GEOVIA、SOLIDWORKS、3DVIA、ENOVIA、NETVIBES、MEDIDATA、CENTRIC PLM、3DEXCITE、SIMULIA、DELMIA および IFWE は、アメリカ合衆国、またはその他の国における、ダッソー・システムズ（ヴェルサイユ商業登記所に登録番号 B 322 306 440 で登録された、フランスにおける欧州会社）またはその子会社の登録商標または商標です。

サイバネットMBSEについて

サイバネットMBSE株式会社に関する詳しい情報については、<https://www.cybernetmbse.co.jp/> をご参照ください。

本件に関するお問い合わせ先：サイバネットMBSE株式会社

■ 内容について

営業部/清水・高井

E-MAIL： info@cybernetmbse.co.jp

■ 報道の方は

管理部/木島

E-MAIL： kanri2@cybernetmbse.co.jp
